

5-1 日本語指導が必要な児童生徒を対象に行っている指導内容別学校数

● 学校種別

	小学校	中学校	高等学校	義務教育 学校	中等教育 学校	特別支援 学校	合計	
	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	平成30年度
(ア)「サバイバル日本語」	2,829	954	140	23	1	55	4,002	5,057
(イ)「日本語基礎」	4,270	1,774	306	37	2	46	6,435	7,198
(ウ)「技能別日本語」	2,418	1,045	121	23	1	23	3,631	
(エ)「日本語と教科の統合学習」	2,241	980	80	22	2	8	3,333	3,031
(オ)「教科の補習」	4,014	1,711	307	36	3	17	6,088	6,067
(カ) その他	377	210	129	6	1	18	741	2,287

(校)

● 課程等別

	高等学校			義務教育学校	
	全日制	定時制	通信制	前期課程	後期課程
	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度
(ア)「サバイバル日本語」	79	61	3	22	7
(イ)「日本語基礎」	174	135	3	30	15
(ウ)「技能別日本語」	72	51	1	17	12
(エ)「日本語と教科の統合学習」	51	28	3	18	12
(オ)「教科の補習」	203	104	5	28	17
(カ) その他	77	52	4	4	3

(校)

	中等教育学校		特別支援学校		
	前期課程	後期課程	小学部	中学部	高等部
	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度
(ア)「サバイバル日本語」	1	0	35	29	27
(イ)「日本語基礎」	2	0	25	22	21
(ウ)「技能別日本語」	1	0	14	6	12
(エ)「日本語と教科の統合学習」	2	1	4	2	3
(オ)「教科の補習」	3	1	8	5	10
(カ) その他	1	0	12	4	7

(校)

● 特別支援学級(学校種別・課程別)

	小学校	中学校	義務教育学校		中等教育 学校	合計
			前期課程	後期課程	前期課程	
	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度
(ア)「サバイバル日本語」	445	99	6	0	0	550
(イ)「日本語基礎」	702	219	7	1	0	929
(ウ)「技能別日本語」	400	150	2	1	0	553
(エ)「日本語と教科の統合学習」	370	122	3	1	0	496
(オ)「教科の補習」	569	188	3	2	0	762
(カ) その他	100	40	1	0	0	141

(校)

【参考】

※指導内容の詳細については、文部科学省「外国人児童生徒の受入れの手引(改訂版)」(2019年3月)p.27を必要に応じて参照している。

※(ア)～(オ)の具体的内容

(ア)「サバイバル日本語」:挨拶や体調を伝える言葉、教科名や身の回りの物の名前などを知って使えるようにする

(イ)「日本語基礎」:文字・表記・語彙・文法、学校への適応や教科学習に参加するための基礎的な力をつける

(ウ)「技能別日本語」:「聞く」「話す」「読む」「書く」の言葉の4つの技能のうち、どれか一つに焦点を絞った学習

(エ)「日本語と教科の統合学習」:JSLカリキュラム

(オ)「教科の補習」:在籍学級での学習内容を先行して学習したり、復習したりする